



2008年7月改訂(第6版)	日本標準商品分類番号 87279
(販売名併記、新コード併記)	承認番号 16000AMZ05477
2005年4月改訂(第5版)	薬価収載 2008年7月
(薬事法改正による表示変更)	販売開始 1955年9月
[貯 藏 法] : シャンク、気密容器	再評価結果 1982年8月
[使用期限] : 製造の翌月から3年	

口腔用剤

【禁 忌】: (次の患者には使用しないこと):
本剤又はヨウ素に対して過敏症の既往歴のある患者。

【組成・性状】:

組 成: 1mL中 ヨウ 素 12mg
グリセリン 900μL
液状フェノール 5μL

添加物としてヨウ化カリウム、ハッカ水を含む。
性 状: 本品は赤かっ色粘稠の液で、特異なにおいがある。
【効能・効果】: 咽頭炎・喉頭炎・扁桃炎
【用法・用量】: 症状に応じ、適宜適量を患部に塗布する。

【使用上の注意】:

1. 相互作用
併用禁忌 (併用しないこと)

薬剤名	機序・危険因子
水銀剤	ヨウ化水銀発生

2. 副作用: 本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

(1) 重大な副作用

アナフィラキシー様症状:他のヨード製剤において、まれにアナフィラキシー様症状（呼吸困難、潮紅、荨麻疹等）があらわれることがあるとの報告があるので、このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

(2) その他の副作用

	頻 度 不 明
甲 状 腺	本剤及び他のヨード製剤において、血中甲状腺ホルモン値(T_3 , T_4 等)の上昇あるいは低下など甲状腺機能異常があらわれることがあるとの報告がある。
過 敏 症	発疹、口腔粘膜びらん等

注) このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

3. 妊婦・産婦・授乳婦等への投与:

他のヨード製剤において、先天性甲状腺機能低下症の乳児の報告があるので妊娠中および授乳中の婦人には、長期にわたる広範囲の使用をさけること。

製造番号:

使用期限:

GSI-RSS

(01)1498729001555



キャップ: PP
パッキン: PE
ガラス: 瓶